

2024年度

岡山大学大学院教育学研究科入試
専門職学位課程 教職実践専攻
修士課程 教育科学専攻

第1期・第2期・第3期

学生募集要項

岡山大学大学院教育学研究科

問い合わせ先 岡山大学教育学系教務学生グループ

所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

電話 (086) 251-7604

※平日8時30分～17時15分（土、日、祝日を除く）

2023年8月14日（月）～8月16日（水）は夏季一斉休業

2023年12月29日（金）～2024年1月3日（水）は年末年始休業となります。

アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

[教育学研究科]

教育学研究科は、教育の領域で、教育現場と社会、人間に関わる多様な事象を対象とした諸科学を探究することにより、学校リーダーおよび地域社会に貢献できる高度な教育的実践力をもつ人材の育成を目的としています。

専門職学位課程は、学校教育に携わることへの強い使命感と熱意があり、学校教育の現状について幅広い関心を持つ人、学校教育の課題の解決に意欲を持ち、高度な教育実践力の獲得・向上を目指す人、また学校づくりの有力な一員になろうとしている人や地域・学校において指導的役割を果たすことを目指している現職教員を求めています。

修士課程は、教育を通じて国際社会や地域社会の諸課題の解決に挑む実践力と、課題を見出し設定する探究力、他者を支援し仲間と協働するコミュニケーション力があり、さらに教育の可能性を広く深く追究するため、自らの専門領域はもちろん、関連する諸科学領域への興味・関心をもち創造的に深めようと努力している人を求めています。

専門職学位課程 教職実践専攻 入学者選抜日程の概要

期 別	入 試 区 分	入学定員	募集人員	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続
第 1 期	推薦入試 現職教員入試 (自己推薦型) 一般入試	45 人	30 人 程度	8 月 17 日(木) ～ 8 月 23 日(水)	9 月 23 日(土)	10 月 13 日(金)	12 月 7 日(木) ～ 12 月 8 日(金)
第 2 期	一般入試 現職教員入試		15 人 程度	1 月 4 日(木) ～ 1 月 11 日(木)	2 月 3 日(土)	2 月 13 日(火)	2 月 27 日(火) ～ 2 月 28 日(水)
第 3 期	一般入試 現職教員入試		若干人	2 月 15 日(木) ～ 2 月 16 日(金)	3 月 2 日(土)	3 月 11 日(月)	3 月 14 日(木) ～ 3 月 15 日(金)

修士課程 教育科学専攻 入学者選抜日程の概要

期 別	入 試 区 分	入学定員	募集人員	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続
第 1 期	推薦入試 外国人留学生入試 一般入試	37 人	25 人 程度	8 月 17 日(木) ～ 8 月 23 日(水)	9 月 23 日(土)	10 月 13 日(金)	12 月 7 日(木) ～ 12 月 8 日(金)
第 2 期	一般入試 外国人留学生入試		12 人 程度	1 月 4 日(木) ～ 1 月 11 日(木)	2 月 3 日(土)	2 月 13 日(火)	2 月 27 日(火) ～ 2 月 28 日(水)

※期別ごとに入学者選抜を実施する専攻及び入試区分が異なりますので、ご注意願います。

※試験に関する重要なお知らせが生じた場合は、以下のHPにより周知を行いますので、必ず確認してください。

URL <https://edu.okayama-u.ac.jp> (岡山大学教育学研究科ホームページ)

目 次

専門職学位課程 教職実践専攻 第1期・第2期・第3期 学生募集要項

I	専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試	5
1	募集人員	
2	出願資格	
3	出願手続	
4	受験票の交付	
5	入学者選抜方法等	
6	合格者発表	
7	入学手続	
8	その他	
II	専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試(自己推薦型)	10
1	募集人員	
2	出願資格	
3	出願手続	
4	受験票の交付	
5	入学者選抜方法等	
6	合格者発表	
7	入学手続	
8	その他	
III	専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試	16
1	募集人員	
2	出願資格	
3	出願手続	
4	受験票の交付	
5	入学者選抜方法等	
6	合格者発表	
7	入学手続	
8	その他	
IV	専門職学位課程 教職実践専攻 一般入試	22
1	募集人員	
2	出願資格	
3	出願手続	

- 4 受験票の交付
- 5 入学者選抜方法等
- 6 合格者発表
- 7 入学手続
- 8 その他

修士課程 教育科学専攻 第1期・第2期 学生募集要項

V 修士課程 教育科学専攻 推薦入試…………… 29

- 1 募集人員
- 2 出願資格
- 3 出願手続
- 4 受験票の交付
- 5 入学者選抜方法等
- 6 合格者発表
- 7 入学手続
- 8 その他

VI 修士課程 教育科学専攻 外国人留学生入試…………… 35

- 1 募集人員
- 2 出願資格
- 3 出願手続
- 4 受験票の交付
- 5 入学者選抜方法等
- 6 合格者発表
- 7 入学手続
- 8 その他

VII 修士課程 教育科学専攻 一般入試…………… 43

- 1 募集人員
- 2 出願資格
- 3 出願手続
- 4 受験票の交付
- 5 入学者選抜方法等
- 6 合格者発表
- 7 入学手続
- 8 その他

共 通 事 項

VIII	入学検定料支払の流れ	5 1
IX	出願資格における個別の入学資格審査	5 4
X	障がい等のある方の出願	5 4
XI	教職実践専攻における標準修業年限の変更について	5 5
XII	教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について	5 5
XIII	教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について	5 5
XIV	教育方法・履修方法の特例及び長期履修制度について	5 6
XV	修士課程教育科学専攻 教育科学プロジェクト研究群概要 修士課程教育科学専攻 教員教育研究分野一覧	5 8
XVI	岡山大学大学院教育学研究科へのアクセス	6 0

岡山大学教育学部・大学院教育学研究科のホームページアドレス

<https://edu.okayama-u.ac.jp>

教育学研究科パンフレット（大学院案内）

https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/

I 専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試

1 募集人員

募集人員は、次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 推薦入試は第1期のみ募集します。

【第1期】

専攻	推薦入試	現職教員入試（自己推薦型）	一般入試
教職実践専攻	30人程度		

2 出願資格

教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有し（2024年3月までに取得見込みを含む。），次の（1）～（3）のいずれかに該当する者

- （1）2023年4月から2024年3月までに大学を卒業又は卒業見込みの者
- （2）2023年4月から2024年3月までに特別支援教育特別専攻科を修了又は修了見込みの者
- （3）2023年4月から2024年3月までに養護教諭特別別科を修了又は修了見込みの者で，2024年3月までに22歳に達しているもの

3 出願手続

（1）出願方法

入学志願者は，角形2号封筒を準備して「（5）出願に必要な書類等」を一括して入れ，封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて，必要事項を明記し，封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから，出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

（2）出願期間

2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

- （注） 持参する場合の受付時間は，9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は，2023年8月23日（水）17時15分までに必着としますが，これ以降に到着したものは，2023年8月22日（火）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上，余裕をもって発送してください。
また，発送時に，到着日時を必ず確認しておいてください。

（3）提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（086）251-7604

（4）出願上の注意

- ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- イ 出願書類のうち外国語による証明書については，日本語の訳文を添付してください。

- ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- カ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により、入学志願者本人が作成してください。 なお、志願票2枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また、受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を、「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼付票	30,000円(支払手数料が別に必要です。) 入学検定料の支払方法は、入学検定料収納システムにより、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後、「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し、入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては、「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが、出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では、2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については、岡山大学大学院教育学研究科ホームページ(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)をご確認ください。
④ 志 望 理 由 書	本研究科の所定様式により、志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課 題 論 文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し、本研究科の所定様式に倣い、A4版1枚で作成してください。 (1,200～1,600字程度、適宜、図表を含めても構いません。)
⑥ 推 薦 書	本研究科の所定様式を使用して <u>出身大学の長又は学部長</u> が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。ただし、岡山大学教育学部、岡山大学特別支援教育特別専攻科及び岡山大学養護教諭特別別科の出身者は本研究科の所定様式を使用し、自己推薦で記入の上、提出してください。

⑦ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合、出身大学に編・転入学した場合は、そのすべてにわたり提出してください。 なお、本学在学中の入学志願者は厳封不要です。
⑧卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑨教員免許状授与証明書又は取得見込証明書	〔教員免許状を有している入学志願者〕 授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。 〔教員免許状を取得見込みの入学志願者〕 出身大学の長又は学部長が作成した教員免許状取得見込証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑪宛名用紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑫住民票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
------	---

（6）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

（1）受験票は、2023年8月29日（火）頃本人あてに発送します。

なお、9月4日（月）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話（086）251－7604】

（2）受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なとなりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 配点

書類審査	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	400点	500点

(2) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
2023年9月23日(土)	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(3) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車, 徒歩5分
- ② JR岡山駅後樂園口(東口)から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車, 徒歩2分
- ③ JR岡山駅後樂園口(東口)から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車, 徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車, 徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は, 次のとおり本研究科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲示場所
2023年10月13日(金) 9時00分の予定	本研究科ホームページ

ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。

イ 合格者発表日から約1週間, 合格者の受験番号を掲載します。

ウ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は, 合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

2023年12月7日(木) 及び 12月8日(金) の予定

(3) 令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補

者登録通知書（写し）の提出について

教職実践専攻（教職大学院）に合格し、令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に、令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は、登録通知書の写しを提出してください。

8 その他

（1）入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

（2）修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

（3）採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項15ページより抜粋

令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果、採用候補者として登録された者が、教職大学院へ進学する場合、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各教職大学院の修業年限に合わせて、2年間又は3年間延長する。

令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項8ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち、大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学4年生が、大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合、以下の①、②のすべての要件に該当することを条件に、本人が岡山市教育委員会に申し出を行い、許可を受けた者に限り、採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種、教科と同じ校種、教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校、中学校両方）の専修免許状を取得すること。

② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し、専修免許状を取得すること。

【延長期間の上限について】

修業年限を限度として、大学院等進学者は2年間、大学院等修学継続者は1年間（修業年限が3年制の大学院等1年生の場合は2年間）とする。

※詳細は令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については、当該教育委員会にお問い合わせの上、ご確認ください。

（4）研究内容に関する相談

入学志願者は研究内容に関して、志望する研究分野の教員に、出願前に相談することができます。教員の研究分野の詳細については、本研究科ホームページから閲覧できます。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/)

Ⅱ 専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試(自己推薦型)

1 募集人員

募集人員は、次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試（自己推薦型）は第1期のみ募集します。

【第1期】

専攻	推薦入試	現職教員入試(自己推薦型)	一般入試
教職実践専攻	30人程度		

2 出願資格

学校教育法に規定する幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校における教職経験を有し現職のまま入学を希望する教員で、次の(1)～(10)のいずれかに該当する者

※臨時的任用者、常勤講師、非常勤講師等期限付任用者は「現職教員入試」の対象外になります。

- (1) 大学を卒業した者又は2024年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第9号参照）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
- (8) 文部科学大臣の指定した者又は2024年3月までに該当する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達しているもの

(注1) 「2 出願資格」の(2)に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」の(3)，(4)，(5)，(6)に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」の(9)，(10)に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出 願 手 続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は、2023年8月23日（水）17時15分までに必着としますが、これ以降に到着したものは、2023年8月22日（火）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。
また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（086）251-7604

(4) 出願上の注意

ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。

ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。

エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

キ 出願書類の記入に当たっては、あらかじめ、「XII 教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について」（55ページ）をよく読んでください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。 なお，志願票2枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また，受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦4cm×横3cm，上半身，無帽，正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼付票	30,000円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では，2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ（https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/）をご確認ください。
④ 志 望 理 由 書	本研究科の所定様式により，志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課 題 論 文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し，本研究科の所定様式に倣い，A4版1枚で作成してください。 （1,200～1,600字程度，適宜，図表を含めても構いません。）
⑥ 教育改善報告書 ・ 研究業績書	本研究科の所定様式にできる限り詳しく具体的に記入して作成したものを提出してください。 研究業績のうち，主要なものについて原本又は該当箇所のコピー（奥付等含む）を添付すること（3点以内）。提出された資料は返却しません。返却を希望の方は，返信用切手を貼付した返信用封筒を同封してください。
⑦ 成 績 証 明 書	出身大学の長又は学部長が作成し，<u>厳封したもの</u>を提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。

⑧卒業（見込） 証 明 書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑨ 教 員 免 許 状 授 与 証 明 書	授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩ 在 職 証 明 書	本研究科の所定様式に証明を受けたものを提出してください。
⑪ 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	市販の長形 3 号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344 円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑫ 宛 名 用 紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑬ 住 民 票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑭ 学位授与(申請 受理)証明書等	「2 出願資格」の（2）に該当する（見込み）入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑮ 入学資格審査結果 通知書の写し	「2 出願資格」の（9），（10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑯ 履 歴 書	「2 出願資格」の（3），（4），（5），（6）に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（6）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

- (1) 受験票は、2023年8月29日（火）頃本人あてに発送します。
なお、9月4日（月）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話（086）251－7604】

- (2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なとなりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 配点

書類審査	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	400点	500点

(2) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
2023年9月23日（土）	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(3) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口（西口）から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩5分
- ② JR岡山駅後樂園口（東口）から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩2分
- ③ JR岡山駅後樂園口（東口）から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車，徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり本研科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲載場所
2023年10月13日（金）9時00分の予定	本研究科ホームページ

- ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。
- イ 合格者発表日から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。
- ウ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

2023年12月7日（木）及び12月8日（金）の予定

8 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

岡山県教育委員会又は岡山市教育委員会から派遣される公立学校教員が教職大学院に入学した場合は、2年次の授業料の半額を免除する制度があります。

(3) 研究内容、修学に関する相談

入学志願者は研究内容、修学（教育方法の特例、長期履修制度を含む）に関して、志望する研究分野の教員に、出願前に相談することができます。

教員の研究分野の詳細については、本研究科ホームページから閲覧できます。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/)

Ⅲ 専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試

1 募集人員

各期ごとの募集人員は、次のとおりです。

※専門職学位課程 教職実践専攻 現職教員入試は第2期及び第3期のみ募集します。

【第2期】

専攻	一般入試	現職教員入試
教職実践専攻	15人程度	

【第3期】

専攻	一般入試	現職教員入試
教職実践専攻	若干人	

2 出願資格

学校教育法に規定する幼稚園・小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校における教職経験を有し現職のまま入学を希望する教員で、次の(1)～(10)のいずれかに該当する者

※臨時的任用者、常勤講師、非常勤講師等期限付任用者は「現職教員入試」の対象外になります。

- (1) 大学を卒業した者又は2024年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第9号参照）
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
- (8) 文部科学大臣の指定した者又は2024年3月までに該当する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号参照）

- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達しているもの

(注1) 「2 出願資格」の(2)に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」の(3)，(4)，(5)，(6)に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」の(9)，(10)に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出 願 手 続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

【第2期】2024年1月 4日（木）から1月11日（木）まで

【第3期】2024年2月15日（木）から2月16日（金）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は、それぞれ

【第2期】2024年1月11日（木）17時15分まで

【第3期】2024年2月16日（金）17時15分まで

に必着としますが、これ以降に到着したものは、それぞれ

【第2期】2024年1月10日（水）

【第3期】2024年2月15日（木）

までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（086）251-7604

(4) 出願上の注意

ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

- イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。
- ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- カ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。
- キ 出願書類の記入に当たっては、あらかじめ、「**XII 教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について**」(55ページ)をよく読んでください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志願票 受験票 写真票	本研究科の所定様式により、入学志願者本人が作成してください。 なお、志願票2枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また、受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写真	縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を、「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼付票	30,000円(支払手数料が別に必要です。) 入学検定料の支払方法は、入学検定料収納システムにより、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後、「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し、入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては、「 VIII 入学検定料支払の流れ 」を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが、出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では、2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については、岡山大学大学院教育学研究科ホームページ(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)をご確認ください。
④ 志望理由書	本研究科の所定様式により、志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課題論文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し、本研究科の所定様式に倣い、A4版1枚で作成してください。 (1,200～1,600字程度、適宜、図表を含めても構いません。)
⑥ 職務実績報告書	本研究科の所定様式により、作成してください。

⑦ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合、出身大学に編・転入学した場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑨ 教員免許状授与証明書	授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑩ 在職証明書	本研究科の所定様式に証明を受けたものを提出してください。
⑪ 受験票等送付用封筒	市販の長形 3 号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344 円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑫ 宛名用紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑬ 住民票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑭ 学位授与（申請受理）証明書等	「2 出願資格」の（2）に該当する（見込み）入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑮ 入学資格審査結果通知書の写し	「2 出願資格」の（9）、（10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑯ 履歴書	「2 出願資格」の（3）、（4）、（5）、（6）に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（6）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立

行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

(1) 受験票は、

【第2期】 2024年1月15日(月)頃

【第3期】 2024年2月19日(月)頃

に本人あてに発送します。

なお、それぞれ【第2期】1月19日(金)、【第3期】2月26日(月)までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話(086)251-7604】

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接(口述試験を含む。)の結果を総合して行います。

(1) 配点

書類審査	小論文	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	100点	300点	500点

(2) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第2期】 2024年2月3日(土)	小論文	9時30分～11時00分
	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定
【第3期】 2024年3月2日(土)		

(3) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車、徒歩5分
- ② JR岡山駅後楽園口(東口)から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車、徒歩2分
- ③ JR岡山駅後楽園口(東口)から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車、徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車、徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり本研究科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲載場所
【第2期】 2024年2月13日（火） 9時00分の予定 【第3期】 2024年3月11日（月） 13時00分の予定	本研究科ホームページ

ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。

イ 合格者発表日から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。

ウ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

【第2期】 2024年2月27日（火）及び2月28日（水）の予定

【第3期】 2024年3月14日（木）及び3月15日（金）の予定

8 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

岡山県教育委員会又は岡山市教育委員会から派遣される公立学校教員が教職大学院に入学した場合は、2年次の授業料の半額を免除する制度があります。

(3) 研究内容、修学に関する相談

入学志願者は研究内容、修学（教育方法の特例、長期履修制度を含む）に関して、志望する研究分野の教員に、出願前に相談することができます。

教員の研究分野の詳細については、本研究科ホームページから閲覧できます。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/)

IV 専門職学位課程 教職実践専攻 一般入試

1 募集人員

各期ごとの募集人員は、次のとおりです。

【第1期】

専攻	推薦入試	現職教員入試(自己推薦型)	一般入試
教職実践専攻	30人程度		

【第2期】

専攻	一般入試	現職教員入試
教職実践専攻	15人程度	

【第3期】

専攻	一般入試	現職教員入試
教職実践専攻	若干人	

2 出願資格

教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による幼稚園，小学校，中学校，高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有し（2024年3月までに取得見込みを含む。），次の（1）～（10）のいずれかに該当する者

- （1）大学を卒業した者又は2024年3月までに卒業見込みの者
- （2）学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- （3）外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- （4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- （5）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第9号参照）
- （6）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- （7）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第169号参照）

- (8) 文部科学大臣の指定した者又は2024年3月までに該当する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達しているもの

(注1) 「2 出願資格」の(2)に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」の(3)，(4)，(5)，(6)に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」の(9)，(10)に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

【第1期】2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

【第2期】2024年1月 4日（木）から1月11日（木）まで

【第3期】2024年2月15日（木）から2月16日（金）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は、それぞれ

【第1期】2023年8月23日（水）17時15分まで

【第2期】2024年1月11日（木）17時15分まで

【第3期】2024年2月16日（金）17時15分まで

に必着としますが、これ以降に到着したものは、それぞれ

【第1期】2023年8月22日（火）

【第2期】2024年1月10日（水）

【第3期】2024年2月15日（木）

までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（086）251-7604

(4) 出願上の注意

- ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。
- ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- カ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により、入学志願者本人が作成してください。 なお、志願票2枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 また、受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を、「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼 付 票	30,000円(支払手数料が別に必要です。) 入学検定料の支払方法は、入学検定料収納システムにより、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後、「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し、入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては、「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 <入学検定料の返還について> 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが、出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 <入学検定料の免除について> 本学では、2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については、岡山大学大学院教育学研究科ホームページ(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)をご確認ください。
④ 志 望 理 由 書	本研究科の所定様式により、志望理由及び研究計画等を記入して作成してください。
⑤ 課 題 論 文	「今日の学校課題と目指す教師像」の題名で作成し、本研究科の所定様式に倣い、A4版1枚で作成してください。 (1,200～1,600字程度、適宜、図表を含めても構いません。)

⑥ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合、出身大学に編・転入学した場合は、そのすべてにわたり提出してください。なお、本学在学中の入学志願者は厳封不要です。
⑦ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 教員免許状授与証明書又は取得見込証明書	〔教員免許状を有している入学志願者〕 授与を受けた都道府県教育委員会の発行した教員免許状授与証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。 〔教員免許状を取得見込みの入学志願者〕 出身大学の長又は学部長が作成した教員免許状取得見込証明書を提出してください。 ※志願票の取得（見込）教員免許状欄に記載したすべての免許状の教員免許状授与証明書を提出してください。
⑨ 受験票等送付用封筒	市販の長形3号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑩ 宛名用紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑪ 住民票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑫ 学位授与(申請受理)証明書等	「2 出願資格」の（2）に該当する（見込み）入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑬ 入学資格審査結果通知書の写し	「2 出願資格」の（9），（10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑭ 履歴書	「2 出願資格」の（3），（4），（5），（6）に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。

ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

(1) 受験票は、

【第1期】 2023年8月29日（火）頃

【第2期】 2024年1月15日（月）頃

【第3期】 2024年2月19日（月）頃

に本人あてに発送します。

なお、それぞれ【第1期】2023年9月4日（月）、【第2期】2024年1月19日（金）、【第3期】2024年2月26日（月）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話（086）251－7604】

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要なとなりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 配点

書類審査	小論文	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	200点	200点	500点

(2) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第1期】 2023年9月23日（土）	小論文	9時30分～11時30分
【第2期】 2024年2月 3日（土）		
【第3期】 2024年3月 2日（土）	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(3) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口（西口）から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車，徒歩5分
- ② JR岡山駅後樂園口（東口）から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車，徒歩2分
- ③ JR岡山駅後樂園口（東口）から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車，徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車，徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は，次のとおり本研究科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲載場所
【第1期】 2023年10月13日（金）9時00分の予定 【第2期】 2024年 2月13日（火）9時00分の予定 【第3期】 2024年 3月11日（月）13時00分の予定	本研究科ホームページ

ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。

イ 合格者発表日から約1週間，合格者の受験番号を掲載します。

ウ 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は，合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

【第1期】2023年12月 7日（木）及び12月 8日（金）の予定
【第2期】2024年 2月27日（火）及び 2月28日（水）の予定
【第3期】2024年 3月14日（木）及び 3月15日（金）の予定

(3) 令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について

教職実践専攻（教職大学院）に合格し，令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に，令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者・令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は，登録通知書の写しを提出してください。

8 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項15ページより抜粋

令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果、採用候補者として登録された者が、教職大学院へ進学する場合、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各教職大学院の修業年限に合わせて、2年間又は3年間延長する。

令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項8ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち、大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学4年生が、大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合、以下の①、②のすべての要件に該当することを条件に、本人が岡山市教育委員会に申し出を行い、許可を受けた者に限り、採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

- ① 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種、教科と同じ校種、教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校、中学校両方）の専修免許状を取得すること。

- ② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し、専修免許状を取得すること。

【延長期間の上限について】

修業年限を限度として、大学院等進学者は2年間、大学院等修学継続者は1年間（修業年限が3年制の大学院等1年生の場合は2年間）とする。

※詳細は令和6年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をそれぞれご確認ください。

※他の自治体については、当該教育委員会にお問い合わせの上、ご確認ください。

(4) 研究内容に関する相談

入学志願者は研究内容に関して、志望する研究分野の教員に、出願前に相談することができます。教員の研究分野の詳細については、本研究科ホームページから閲覧できます。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/)

V 修士課程 教育科学専攻 推薦入試

1 募集人員

募集人員は、次のとおりです。

※修士課程 教育科学専攻 推薦入試は第1期のみ募集します。

【第1期】

専攻	推薦入試	外国人留学生入試	一般入試
教育科学専攻	25人程度		

2 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 2023年4月から2024年3月までに大学を卒業又は卒業見込みの者
- (2) 2023年4月から2024年3月までに特別支援教育特別専攻科を修了又は修了見込みの者
- (3) 2023年4月から2024年3月までに養護教諭特別別科を修了又は修了見込みの者のうち、次の①～⑩のいずれかに該当する者
 - ① 大学を卒業した者
 - ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
 - ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者（平成17年文部科学省告示第9号参照）
 - ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2023年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
 - ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
 - ⑧ 文部科学大臣の指定した者又は2024年3月までに該当する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号参照）
 - ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
 - ⑩ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達しているもの

(注1) 「2 出願資格」の(3)の②に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」の(3)の③、④、⑤、⑥に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」の(3)の⑨、⑩に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出 願 手 続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）

郵送する場合は、2023年8月23日（水）17時15分までに必着としますが、これ以降に到着したものは、2023年8月22日（火）までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

(3) 提出先

〒700-8530	岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（086）251-7604
-----------	--

(4) 出願上の注意

ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。

ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。

エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。なお，志願票 2 枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 <u>「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。</u>教員の教育研究分野等については，「教員教育研究分野一覧」（59 ページ）を参照してください。 また，「関心のあるプロジェクト研究群」欄の記入にあたっては，総合窓口 edsci-grad@okayama-u.ac.jp へも出願前に相談することができます。詳細については，「教育科学プロジェクト研究群概要」（58 ページ）を参照してください。 なお，相談は余裕を持って出願期間前をお願いします。 また，指導教員及びプロジェクト研究群の確定は，入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦 4 cm×横 3 cm，上半身，無帽，正面向きで出願前 3 か月以内に撮影した写真 2 枚を，「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼 付 票	30,000 円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 <入学検定料の返還について> 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 <入学検定料の免除について> 本学では，2022 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ (https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/) をご確認ください。
④ 研究概要調書	本研究科の所定様式により，作成してください。
⑤ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，<u>厳封したものを提出してください。</u>複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は，そのすべてにわたり提出してください。なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。

⑥ 推 薦 書	本研究科の所定様式を使用して出身大学の長又は学部長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。ただし、岡山大学教育学部、岡山大学特別支援教育特別専攻科及び岡山大学養護教諭特別別科の出身者は本研究科の所定様式を使用し、自己推薦で記入の上、提出してください。
⑦ 卒業（見込） 証 明 書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合、出身大学に編・転入学した場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑧ 受 験 票 等 送 付 用 封 筒	市販の長形 3 号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344 円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑨ 宛 名 用 紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑩ 住 民 票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑪ 学位授与(申請 受理)証明書等	「2 出願資格」の（3）の②に該当する（見込み）入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑫ 出願資格を証明する書類等	「2 出願資格」の（3）の⑧に該当する（見込み）入学志願者は、出願資格を証明する書類を提出してください。
⑬ 入学資格審査結果通知書の写し	「2 出願資格」の（3）の⑨、⑩に該当する入学志願者は提出してください。
⑭ 履 歴 書	「2 出願資格」の（3）の③、④、⑤、⑥に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

（6）個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

- (1) 受験票は、2023年8月29日（火）頃本人あてに発送します。
なお、9月4日（月）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話 (086) 251-7604】

- (2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 試験内容

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では、志願者が提出した研究概要調書を基に、志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

- (注1) 演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で任意の1曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は、本専攻で伴奏者を用意しますので、出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。

演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や、音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

- (注2) 美術に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品、論文、ポートフォリオ等の研究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが、住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は、事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

(2) 配点

書類審査	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	400点	500点

(3) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
2023年9月23日（土）	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(4) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口（西口）から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車、徒歩5分
- ② JR岡山駅後楽園口（東口）から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車、徒歩2分
- ③ JR岡山駅後楽園口（東口）から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車、徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車、徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり本研究科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲載場所
2023年10月13日（金）9時00分の予定	本研究科ホームページ

ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。

イ 合格者発表日から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。

ウ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

2023年12月7日（木）及び12月8日（金）の予定

(3) 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書（写し）の提出について

教育科学専攻に合格し、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は、登録通知書の写しを提出してください。

8 その他

(1) 入学科及び授業料

入学科 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学科免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項6ページより抜粋

大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち、大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学4年生が、大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合、以下の①、②のすべての要件に該当することを条件に、本人が岡山市教育委員会に申し出を行い、許可を受けた者に限り、採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種、教科と同じ校種、教科（小中連携推進枠の採用候補者は小学校、中学校両方）の専修免許状を取得すること。

② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し、専修免許状を取得すること。

【延長期間の上限について】

修業年限を限度として、大学院等進学者は2年間、大学院等修学継続者は1年間（修業年限が3年制の大学院等1年生の場合は2年間）とする。

※詳細は令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をご確認ください。

※他の自治体については、当該教育委員会にお問い合わせの上、ご確認ください。

VI 修士課程 教育科学専攻 外国人留学生入試

1 募集人員

各期ごとの募集人員は、次のとおりです。

【第1期】

専攻	推薦入試	外国人留学生入試	一般入試
教育科学専攻	25人程度		

【第2期】

専攻	一般入試	外国人留学生入試
教育科学専攻	12人程度	

2 出願資格

次の（１），（２）及び（３）の全てに該当する者

（１）次の①～⑩のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者又は2024年3月までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第9号参照）
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2024年3月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2024年3月までに修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者又は2024年3月までに該当する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの

- ⑩ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月までに22歳に達しているもの
- (2) 日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において大学院入学資格に支障のない在留資格を有するもの又は有する見込みのあるもの
- (3) 次のいずれかに該当する者
- ① 独立行政法人日本学生支援機構が
- 【第1期】2021年 9月24日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- 【第2期】2022年 2月 4日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- に実施された日本留学試験の日本語科目の成績が240点以上の者
- ② 独立行政法人国際交流基金等が
- 【第1期】2021年 9月24日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- 【第2期】2022年 2月 4日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- に実施された日本語能力試験 N1合格又はN2の成績が110点以上の者
- ③ 【第1期】2021年 9月24日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- 【第2期】2022年 2月 4日以降（試験日の2年前から出願までの間）
- に実施されたTOEFL iBTの成績が61点以上の者

(注1) 「2 出願資格」(1)の②に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」(1)の③、④、⑤、⑥に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」(1)の⑨、⑩に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出 願 手 続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

【第1期】2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

【第2期】2024年1月 4日（木）から1月11日（木）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は、それぞれ

【第1期】2023年8月23日（水）17時15分まで

【第2期】2024年1月11日（木）17時15分まで

に必着としますが、これ以降に到着したものは、それぞれ

【第1期】2023年8月22日（火）

【第2期】2024年1月10日（水）

までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

（3）提出先

〒700-8530	岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（086）251-7604
-----------	--

（4）出願上の注意

- ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。
- ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。ただし、日本留学試験等の成績通知書等の原本については、本研究科で確認後速やかに返却します。
- エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

（5）出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により、入学志願者本人が作成してください。 なお、志願票2枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 <u>「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は、研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。教員の教育研究分野等については、「教員教育研究分野一覧」（59ページ）を参照してください。</u> また、「関心のあるプロジェクト研究群」欄の記入にあたっては、総合窓口 edsci-grad@okayama-u.ac.jp へも出願前に相談することができます。詳細については、「教育科学プロジェクト研究群概要」（58ページ）を参照してください。 なお、相談は余裕を持って出願期間前をお願いします。 また、指導教員及びプロジェクト研究群の確定は、入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を、「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼付票	30,000円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は、入学検定料収納システムにより、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行ATM、ネットバンキングのいずれかでお支払いください。 （次ページへつづく）

③ 入学検定料 支払証明書 貼付票	入学検定料の支払確認後、「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し、入学検定料支払証明書貼付票の所定欄にのりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては、「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 ＜入学検定料の返還について＞ 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが、出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が、出願期間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、所定の出願手続きを行った場合 ＜入学検定料の免除について＞ 本学では、2022年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については、岡山大学大学院教育学研究科ホームページ (https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/) をご確認ください。
④ 研究概要調書	本研究科の所定様式に記入したものを提出してください。
⑤ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し、<u>厳封</u>したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合、出身大学に編・転入学した場合は、そのすべてにわたり提出してください。 ただし、中国の最終学校の成績証明書は、CSSD（教育部学位与研究生教育发展中心）が運営する CHSI（学信網）への認証申請を必ず行うこと。 ＜CHSI 認証申請及び認定書（以下「電子認証報告書」という）に関する特記事項＞ 1) 中国の大学の成績証明書の電子認証報告書は、CHSI から直接岡山大学へメールにより送付されるものに限り有効です。学生本人が受取り、岡山大学へ提出した電子認証報告書は無効となります。 2) 電子認証報告書が発行されない場合又は電子認証報告書が無効な場合は、入学許可を取り消します。 3) 必ず出願手续をする前に、認証手続を行ってください。認証手続きは、https://www.chsi.com.cn/ より申請し、認証結果の送付先として、岡山大学教育学系教務学生グループのメールアドレス ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp を指定してください。 4) 電子認証報告書の照合に必要なため、身分証番号を別途メールでお知らせください。
⑥ 卒業（見込） 証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。

⑦ 日本留学試験等の成績通知書等	〔「2 出願資格」(3)の①に該当する入学志願者〕 独立行政法人日本学生支援機構が 【第1期】2021年9月24日以降(試験日の2年前から出願までの間) 【第2期】2022年2月4日以降(試験日の2年前から出願までの間) に実施した日本留学試験の日本語科目の成績通知書(240点以上のもの)。ただし「成績に関する証明書」の発行を受けている場合は、事前に教育学系教務学生グループまで相談してください。 〔「2 出願資格」(3)の②に該当する入学志願者〕 独立行政法人国際交流基金等が 【第1期】2021年9月24日以降(試験日の2年前から出願までの間) 【第2期】2022年2月4日以降(試験日の2年前から出願までの間) に実施した日本語能力試験 N1 合格通知書、又はN2の成績通知書(110点以上のもの) 〔「2 出願資格」(3)の③に該当する入学志願者〕 【第1期】2021年9月24日以降(試験日の2年前から出願までの間) 【第2期】2022年2月4日以降(試験日の2年前から出願までの間) に実施された TOEFL iBT の Examinee Score Report (61点以上のもの) なお、新型コロナウイルスの影響により、 【第1期】2021年9月24日以降(試験日の2年前から出願までの間) 【第2期】2022年2月4日以降(試験日の2年前から出願までの間) に実施された日本留学試験等を受験できなかった方は上記の日にち以前の最新の日本留学試験等の成績通知書等を提出してください。 提出できない方については、面接の中で日本語または英語能力について審査します。
⑧ 履 歴 書	「2 出願資格」(1)の③、④、⑤、⑥に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。
⑨ 受 験 票 等 送付用封筒	市販の長形3号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。 なお、海外在住者については準備の必要はありません。
⑩ 宛 名 用 紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑪ 住 民 票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑫ 学位授与(申請受理)証明書等	「2 出願資格」(1)の②に該当する(見込み)入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構(旧称：大学評価・学位授与機構)が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構(旧称：大学評価・学位授与機構)が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 (次ページへつづく)

⑫ 学位授与(申請受理)証明書等	〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑬ 出願資格を証明する書類等	「2 出願資格」（1）の⑧に該当する（見込み）入学志願者は、出願資格を証明する書類を提出してください。
⑭ 入学資格審査結果通知書の写し	「2 出願資格」（1）の⑨、⑩に該当する入学志願者は提出してください。

（6）個人情報利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

（1）受験票は、

【第1期】 2023年8月29日（火）頃

【第2期】 2024年1月15日（月）頃

に本人あてに発送します。

なお、それぞれ2023年9月4日（月）、【第2期】2024年1月19日（金）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話 （086）251-7604】

（2）受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査、日本留学試験等の成績及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

（1）試験内容

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では、志願者が提出した研究概要調書を基に、志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

（注1）演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で任意の1曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は、本専攻で伴奏者を用意しますので、出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や、音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

（注2）美術に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品、論文、ポートフォリオ等の研

究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが、住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は、事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

(2) 配点

書類審査	日本留学 試験等	小論文	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	100点	100点	200点	500点

(3) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第1期】 2023年9月23日(土)	小論文	9時30分～11時30分
【第2期】 2024年2月 3日(土)	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(4) 試験場

岡山大学教育学部講義棟 【岡山市北区津島中三丁目1番1号】

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車, 徒歩5分
- ② JR岡山駅後楽園口(東口)から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車, 徒歩2分
- ③ JR岡山駅後楽園口(東口)から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車, 徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車, 徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は、次のとおり本研究科ホームページに掲載します。
(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲示場所
【第1期】 2023年10月13日（金）9時00分の予定 【第2期】 2024年 2月13日（火）9時00分の予定	本研究科ホームページ

- ア 同日付で合格者には合格通知書等を本人宛に発送します。
- イ 合格者発表日から約1週間、合格者の受験番号を掲載します。
- ウ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は、合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

【第1期】 2023年12月 7日（木）及び12月 8日（金）の予定 【第2期】 2024年 2月27日（火）及び 2月28日（水）の予定
--

8 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料（前半期）267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

VII 修士課程 教育科学専攻 一般入試

1 募集人員

各期ごとの募集人員は、次のとおりです。

【第1期】

専攻	推薦入試	外国人留学生入試	一般入試
教育科学専攻	25人程度		

【第2期】

専攻	一般入試	外国人留学生入試
教育科学専攻	12人程度	

2 出願資格

次の（１）～（１０）のいずれかに該当する者

- （１）大学を卒業した者又は２０２４年３月までに卒業見込みの者
- （２）学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第１０４条第７項の規定により学士の学位を授与された者又は２０２４年３月までに学士の学位を授与される見込みの者
- （３）外国において学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２４年３月までに修了見込みの者
- （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１６年の課程を修了した者又は２０２４年３月までに修了見込みの者
- （５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１６年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は２０２４年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第９号参照）
- （６）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が３年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は２０２４年３月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
- （７）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は２０２４年３月までに修了見込みの者（平成１７年文部科学省告示第１６９号参照）
- （８）文部科学大臣の指定した者又は２０２４年３月までに該当する見込みの者（昭和２８年文部省告示第５号参照）
- （９）学校教育法第１０２条第２項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると本研究科が認めたもの
- （１０）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、２０２４年３月までに２２歳に達しているもの

(注1) 「2 出願資格」の(2)に該当する見込みの者とは、次のいずれかの者です。

ア 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行する学位授与申請受理証明書を提出できる者。

イ 学位規則（昭和28年文部省令第9号）第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了が見込まれること及び当該者が学士の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期大学長又は高等専門学校長が証明できる者。

(注2) 「2 出願資格」の(3)，(4)，(5)，(6)に該当する入学志願者のうち、修学年数が16年に満たない場合は、出願の前に岡山大学教育学系教務学生グループまで連絡してください。

(注3) 「2 出願資格」の(9)，(10)に該当する入学志願者は、出願の前に個別の入学資格審査を行います。出願資格における個別の入学資格審査については54ページを参照してください。

3 出 願 手 続

(1) 出願方法

入学志願者は、角形2号封筒を準備して「(5) 出願に必要な書類等」を一括して入れ、封筒の表に所定様式の「出願書類提出先」を貼り付けて、必要事項を明記し、封筒の裏に「提出書類等の確認」を貼り付けてから、出願期間内に必着するよう提出先へ持参又は「簡易書留・速達」として郵送してください。

(2) 出願期間

【第1期】2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで

【第2期】2024年1月 4日（木）から1月11日（木）まで

(注) 持参する場合の受付時間は、9時00分から17時15分までとします。（土・日・祝日を除く）
郵送する場合は、それぞれ

【第1期】2023年8月23日（水）17時15分まで

【第2期】2024年1月11日（木）17時15分まで

に必着としますが、これ以降に到着したものは、それぞれ

【第1期】2023年8月22日（火）

【第2期】2024年1月10日（水）

までの消印のあるものに限り受理します。郵便事情等を十分考慮の上、余裕をもって発送してください。

また、発送時に、到着日時を必ず確認しておいてください。

(3) 提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号
岡山大学教育学系教務学生グループ
電話（086）251-7604

(4) 出願上の注意

ア 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。

イ 出願書類のうち外国語による証明書については、日本語の訳文を添付してください。

ウ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。

エ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。

オ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

カ 改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが、その場合は改姓（名）の日付と新旧姓（名）

を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。

(5) 出願に必要な書類等

ア 全員が提出するもの

① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科の所定様式により，入学志願者本人が作成してください。 なお，志願票 2 枚目下部の日付と氏名の記載欄については必ず自筆してください。 <u>「指導を希望する教員の氏名」欄は必ず記入してください。記入する際は，研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談してください。教員の教育研究分野等については，「教員教育研究分野一覧」（59 ページ）を参照してください。</u> また，「関心のあるプロジェクト研究群」欄の記入にあたっては，総合窓口 edsci-grad@okayama-u.ac.jp へも出願前に相談することができます。詳細については，「教育科学プロジェクト研究群概要」（58 ページ）を参照してください。 なお，相談は余裕を持って出願期間前をお願いします。 また，指導教員及びプロジェクト研究群の確定は，入学後になります。 受験票と写真票については手書きで作成してください。
② 写 真	縦 4 cm×横 3 cm，上半身，無帽，正面向きで出願前 3 か月以内に撮影した写真 2 枚を，「志願票」「写真票」の所定欄のにりで貼り付けてください。貼る前に，写真の裏面に志望専攻名と氏名を記入してください。
③ 入学検定料 支払証明書 貼 付 票	30,000 円（支払手数料が別に必要です。） 入学検定料の支払方法は，入学検定料収納システムにより，コンビニエンスストア，クレジットカード，郵便局・銀行 ATM，ネットバンキングのいずれかでお支払いください。入学検定料の支払確認後，「入学検定料支払証明書」をダウンロードして印刷し，入学検定料支払証明書貼付票の所定欄のにりで貼り付けてください。入学検定料収納システムについては，「Ⅷ 入学検定料支払の流れ」を参照ください。 <入学検定料の返還について> 次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。 1) 入学検定料を支払ったが，出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合 2) 入学検定料を誤って二重に支払った場合 3) 下記入学検定料の免除に該当する者が，出願期間内に証明書等の取得が困難なため，入学検定料を支払い，所定の出願手続きを行った場合 <入学検定料の免除について> 本学では，2022 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し，進学機会の確保を図るために，入学検定料免除の措置を講じます。 詳細については，岡山大学大学院教育学研究科ホームページ (https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/) をご確認ください。
④ 研究概要調書	本研究科の所定様式に記入したものを提出してください。
⑤ 成績証明書	出身大学の長又は学部長が作成し，<u>厳封したもの</u>を提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合，出身大学に編・転入学した場合は，そのすべてにわたり提出してください。なお，本学在学中の入学志願者は厳封不要です。（次ページへつづく）

⑤ 成績証明書	ただし、中国の最終学校の成績証明書は、CSSD（教育部学位与研究生教育发展中心）が運営する CHSI（学信網）への認証申請を必ず行うこと。 <CHSI 認証申請及び認定書（以下「電子認証報告書」という）に関する特記事項> 1）中国の大学の成績証明書の電子認証報告書は、CHSI から直接岡山大学へメールにより送付されるものに限り有効です。学生本人が受取り、岡山大学へ提出した電子認証報告書は無効となります。 2）電子認証報告書が発行されない場合又は電子認証報告書が無効な場合は、入学許可を取り消します。 3）必ず出願手続をする前に、認証手続を行ってください。認証手続きは、https://www.chsi.com.cn/ より申請し、認証結果の送付先として、岡山大学教育学系教務学生グループメールアドレス ed-kyomu@adm.okayama-u.ac.jp を指定してください。 4）電子認証報告書の照合に必要なため、身分証番号を別途メールでお知らせください。
⑥ 卒業（見込）証明書	出身大学の長又は学部長が作成したものを提出してください。複数の大学・学部等を卒業している（見込みも含む）場合は、そのすべてにわたり提出してください。
⑦ 受験票等送付用封筒	市販の長形 3 号封筒の表に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344 円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに使用します。
⑧ 宛名用紙	本研究科の所定様式に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記して作成してください。

イ 必要に応じて提出するもの

⑨ 住民票	日本に在住する外国人の入学志願者は、市区町村長の発行した在留資格・在留期間が明記されたものを提出してください。
⑩ 学位授与(申請受理)証明書等	「2 出願資格」の（2）に該当する（見込み）入学志願者は、次のものを提出してください。 〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧称：大学評価・学位授与機構）が発行した学位授与申請受理証明書を提出してください。 〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 1) 専攻科の修了見込証明書 2) 学位の授与を申請する予定である旨の証明書（様式任意）
⑪ 出願資格を証明する書類等	「2 出願資格」の（8）に該当する（見込み）入学志願者は、出願資格を証明する書類を提出してください。
⑫ 入学資格審査結果通知書の写し	「2 出願資格」の（9），（10）に該当する入学志願者は提出してください。
⑬ 履歴書	「2 出願資格」の（3），（4），（5），（6）に該当する入学志願者は、本研究科の所定様式により、作成してください。なお、日付と氏名の記載欄については必ず自筆ないしは押印をしてください。

(6) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。ただし、入学者については志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名（漢字・カナ）の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学者のうち、入学料免除申請者、入学料徴収猶予申請者、授業料免除申請者及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等申請者については、入学試験成績及び学業成績証明書を、それぞれの学力判定処理に利用することがあります。

4 受験票の交付

(1) 受験票は、

【第1期】 2023年8月29日（火）頃

【第2期】 2024年1月15日（月）頃

に本人あてに発送します。

なお、それぞれ【第1期】2023年9月4日（月）、【第2期】2024年1月19日（金）までに到着しない場合には、次の連絡先に連絡してください。

岡山大学教育学系教務学生グループ 【電話（086）251-7604】

(2) 受験票は、試験当日及び入学手続の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

5 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接（口述試験を含む。）の結果を総合して行います。

(1) 試験内容

【小論文に関する注意事項】

小論文は、題意をとらえて、論拠を示しつつ、批判的に自分の意見を展開する力を確認します。なお、小論文は、同じ問題が日本語と英語で出題されるので、どちらかを選んで解答します。

【面接（口述試験を含む。）に関する注意事項】

面接（口述試験を含む。）では、志願者が提出した研究概要調書を基に、志願者が培ってきた専門性及び教育に対する考え方を評価します。

(注1) 演奏表現法に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で任意の1曲の演奏を課します。伴奏者を同伴できない場合は、本専攻で伴奏者を用意しますので、出願書類に伴奏楽譜を添えて提出してください。演奏表現法以外の芸術表現（音楽）や、音楽創造等に関連する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で新曲視唱を課します。

(注2) 美術に関する研究概要調書を提出した志願者は、面接（口述試験を含む。）で美術に関する研究活動についてのプレゼンテーションを課します。制作した作品、論文、ポートフォリオ等の研究成果物を持参してください。提出作品は当日持参が原則ですが、住所が遠方である等の理由により当日持参が困難な場合は、事前に教育学系教務学生グループへ問い合わせてください。

(2) 配点

書類審査	小論文	面接 (口述試験を含む。)	計
100点	100点	300点	500点

(3) 試験日程

試験日	試験科目	試験時間
【第1期】 2023年9月23日(土)	小論文	9時30分～11時30分
【第2期】 2024年2月3日(土)	面接 (口述試験を含む。)	12時30分～17時00分 終了予定

(4) 試験場

岡山大学教育学部講義棟	【岡山市北区津島中三丁目1番1号】
-------------	-------------------

- ① JR岡山駅運動公園口(西口)から「47」系統の岡電バスで「岡大西門」下車, 徒歩5分
- ② JR岡山駅後楽園口(東口)から「17」「67」系統のいずれかの岡電バスで「岡大東門」下車, 徒歩2分
- ③ JR岡山駅後楽園口(東口)から「16」「26」「36」「86」系統のいずれかの岡電バスで「岡山大学筋」下車, 徒歩約15分
- ④ JR津山線「法界院駅」下車, 徒歩約10分

6 合格者発表

合格者の発表は, 次のとおり本研究科ホームページに掲載します。

(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

※掲示による合格者発表は行いません。

日 時	掲示場所
【第1期】 2023年10月13日(金) 9時00分の予定 【第2期】 2024年2月13日(火) 9時00分の予定	本研究科ホームページ

ア 掲示板に合格者の受験番号を発表し, 同日付けで合格者には合格通知書等を本人あてに発送します。

イ 本研究科ホームページにも, 合格者発表日の正午頃から約1週間, 合格者の受験番号を掲載します。(https://edu.okayama-u.ac.jp/admission/graduate_school/)

ウ 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は, 合格者に別途郵送します。

(2) 入学手続期間

【第1期】

2023年12月 7日(木)及び12月 8日(金)の予定

【第2期】

2024年 2月27日(火)及び 2月28日(水)の予定

(3) 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者登録通知書(写し)の提出について

教育科学専攻に合格し、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験終了後に、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者として登録された方は、登録通知書の写しを提出してください。

8 その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000円〔予定額〕

授業料(前半期) 267,900円(年額535,800円)〔予定額〕

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

(3) 採用候補者名簿への登録の有効期間延長

令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項6ページより抜粋

大学院又は教職大学院(以下「大学院等」という。)在学者及び大学院等進学予定者に対する特例

採用候補者名簿に登録された者のうち、大学院等在学者及び大学院等進学予定の大学4年生が、大学院等への修学の継続又は進学を希望する場合、以下の①、②のすべての要件に該当することを条件に、本人が岡山市教育委員会に申し出を行い、許可を受けた者に限り、採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができる。

① 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で採用候補者名簿に登録された校種、教科と同じ校種、教科(小中連携推進枠の採用候補者は小学校、中学校両方)の専修免許状を取得すること。

② 延長する採用候補者名簿登録期間内に大学院修士課程又は教職大学院専門職学位課程を修了し、専修免許状を取得すること。

【延長期間の上限について】

修業年限を限度として、大学院等進学者は2年間、大学院等修学継続者は1年間(修業年限が3年制の大学院等1年生の場合は2年間)とする。

※詳細は令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項をご確認ください。

※他の自治体については、当該教育委員会にお問い合わせの上、ご確認ください。

共 通 事 項

VIII 入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP
1
✓

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)



STEP
2
✓
✓

入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
英語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng>
または、
大学ホームページ <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html> からアクセス



STEP
3
✓
✓
✓

個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①試験方式、研究料等



②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。



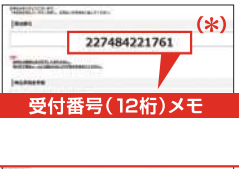
③個人情報(氏名・住所等)



⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑥入学検定料支払証明書
(イメージ)



④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
個人情報を確認する場合と、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

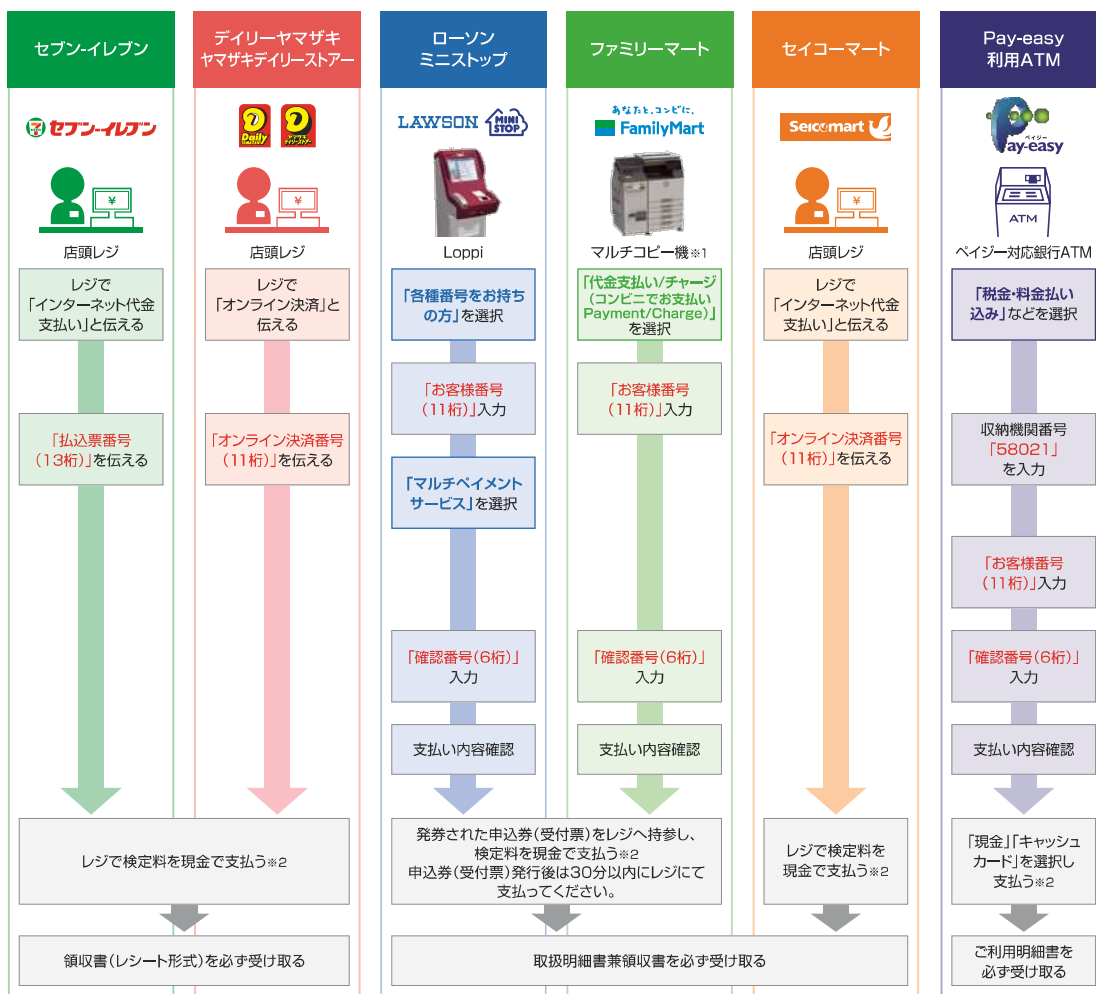
4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3 コンビニエンスストア



※1:店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。

※2:ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

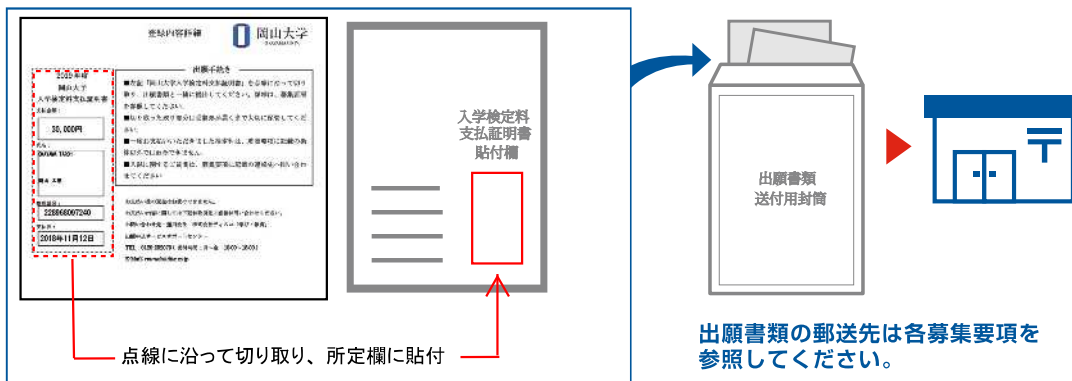
STEP

5



入学検定料支払証明書の印刷

個人情報登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、入学検定料支払証明書を点線に沿って切り取り、所定欄へ貼付してください。その他の出願に必要な書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



〈支払完了〉

出願時の
注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

IX 出願資格における個別の入学資格審査

以下に該当する入学志願者は、出願前に、入学資格認定のための個別入学資格審査を行いますので、次により申請書類を請求し、期限までに提出してください。

専門職学位課程 教職実践専攻

10～11 ページ【現職教員入試（自己推薦型）】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方

16～17 ページ【現職教員入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方

22～23 ページ【一般入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方

修士課程 教育科学専攻

29～30 ページ【推薦入試】の「2 出願資格」（3）の⑨，⑩に該当する方

35～36 ページ【外国人留学生入試】の「2 出願資格」（1）の⑨，⑩に該当する方

43～44 ページ【一般入試】の「2 出願資格」の（9），（10）に該当する方

申請書類提出期限	【第1期】2023年7月18日（火） 必着 【第2期】2023年12月12日（火） 必着 【第3期】2024年1月15日（月） 必着
申請書類請求方法	「教育学研究科入学資格審査申請書類請求」と朱書きした封筒に、返信用封筒を同封し、請求先あてに郵送してください。 〔返信用封筒〕 長形3号封筒（23.5 cm×12 cm）に、入学志願者本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、344円分の切手を貼付してください。
申請書類 請求・提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（086）251-7604

X 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、**出願に先立ち**、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談期限	【第1期】2023年7月18日（火） 必着 【第2期】2023年12月12日（火） 必着 【第3期】2024年1月15日（月） 必着
相談方法	書面により相談を受け付けます。下記の申請書類請求・提出先に「出願に伴う事前相談書」を請求して、医師の診断書、障害者手帳の写し（交付されている方のみ）を添付して提出してください。必要に応じて面談を行うことがあります。
申請書類 請求・提出先	〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号 岡山大学教育学系教務学生グループ 電話（086）251-7604

XI 教職実践専攻における標準修業年限の変更について

本研究科専門職学位課程教職実践専攻では、専門職大学院設置基準第3条に基づき、本研究科が教育上の必要があると認める場合、一定の教職経験を有する方を対象に、課程修了要件に関して、修得する単位の一部免除や教員研修等における学修を授業科目の履修とみなし、単位授与をおこなうことにより、標準修業年限を2年から1年以上2年未満の期間に変更できます。

特定の科目の免除については「XII 教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について」、単位授与については「XIII 教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について」をそれぞれ参照してください。

XII 教職実践専攻における「学校における実習科目」の免除について

本研究科では、専門職大学院設置基準第29条第2項に基づき、一定の教職経験を有する方を対象に、専門職学位課程教職実践専攻の課程修了要件のうち「学校における実習科目」により修得する単位の一部を免除することができます。

免除対象科目	単位数	免除審査対象者	免除審査方法等
課題検実習	6単位	6年以上の教職経験を有する方	出願書類「課題論文」等により免除の可否を審査します。

XIII 教職実践専攻における「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」について

本研究科専門職学位課程教職実践専攻では、教職実践専攻が編成する学修プログラムにおいて、教員研修等における学修を教職実践専攻の授業科目の履修とみなし、単位を授与する制度「岡山大学教職大学院ラーニングポイント制」を設けています。

単位授与の対象とする教員研修等は、独立行政法人教職員支援機構、岡山県教育委員会もしくは岡山市教育委員会との連携協定または外国の大学等との大学間交流協定もしくは部局間交流協定に基づき、原則として教職実践専攻又は岡山大学教師教育開発センターの教員が計画・実施に深く関与し、教職実践専攻が教職実践専攻の教育水準を有すると認める教員研修等と定めています。

教員研修等にはそれぞれポイント数が定められており、学修プログラムでの修了要件を満たすことによりポイント数に応じた「**選択科目**」の単位が授与されます。

[参考]

専門職学位課程教職実践専攻 課程修了要件

共通科目	選択科目	学校における実習科目	総単位数
26単位	10単位	10単位	46単位

XIV 教育方法・履修方法の特例及び長期履修制度について

1 専門職学位課程 教職実践専攻

(1) 教育方法の特例

専門職学位課程教職実践専攻では、正規採用の現職教員の方を対象に次のような修学の便宜を図ります。

昼間に開講する授業を中心にしつつ、夜間にも適宜開講する形の昼夜開講制をとります。この特例の適用を希望する方は、あらかじめ、その旨を志願票に明記して受験してください。

(2) 長期履修制度

ア 長期履修制度は、「学生が、職業を有しているなどの事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる」という制度です。また、本制度の適用を申請しそれが認められた場合、納入する授業料総額は2年間分ではなく、2年間分の授業料を、計画した履修年数（最長4年間）で除した額を毎年納入します。

本研究科では、専門職学位課程教職実践専攻は次の方を対象に本制度を取り入れています。

- 一 本研究科に入学する者又は入学後1年未満の者
- 二 勤務（臨時雇用・非常勤雇用を含む）、育児、介護等の事情により、フルタイム学生として標準修業年限では本研究科の教育課程の履修が困難な者

イ 本制度の適用を希望する方は、あらかじめ志願票に明記して受験してください。合格者は、入学手続き時に別途長期履修制度の申請手続きをしてください。その後、本研究科において審査を行います。

2 修士課程 教育科学専攻

(1) 教育方法の特例

本研究科では大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の趣旨に基づき、修士課程教育科学専攻では、社会人を対象に次のような修学の便宜を図ります。

昼間に開講する授業を中心にしつつ、夜間にも適宜開講する形の昼夜開講制をとります。この特例の適用を希望する方は、あらかじめ、その旨を志願票に明記して受験してください。

(2) 履修方法の特例

本研究科修士課程教育科学専攻では、社会人を対象に大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例の趣旨に基づき、次のような修学の便宜を図ります。

学生が職業を有しているなどの事情により、2の(1)の昼夜開講制をとった場合でも、標準履修要件単位数による修了がとても困難であると判断される場合、履修要件単位数の条件が緩和されます。この特例の適用を希望する方は、入学後1年次の4月までに別途申請手続きをしてください。その後、本研究科において審査を行います。

[参考]

抜粋 大学院設置基準（昭和49年6月20日 文部省令第28号）
（教育方法の特例）

第十四条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

[参考]

修士課程教育科学専攻 課程修了要件

標準修了要件単位数（教育学研究科規程第11条第2項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム 専門科目	大学院共通科目 (課題研究)	計
1 単位	3 単位	26 単位	4 単位	34 単位

大学院設置基準第14条適用による修了要件単位数（教育学研究科規程第11条第3項）

研究科共通科目	大学院共通科目	プログラム 専門科目	大学院共通科目 (課題研究)	計
30 単位			4 単位	34 単位

（3）長期履修制度

ア 長期履修制度は、「学生が、職業を有しているなどの事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる」という制度です。また、本制度の適用を申請しそれが認められた場合、納入する授業料総額は2年間分ではなく、2年間分の授業料を、計画した履修年数（最長4年間）で除した額を毎年納入します。

本研究科では、修士課程教育科学専攻は次の方を対象に本制度を取り入れています。

- 一 本研究科に入学する者又は入学後1年未満の者
- 二 勤務（臨時雇用・非常勤雇用を含む）、育児、介護等の事情により、フルタイム学生として標準修業年限では本研究科の教育課程の履修が困難な者

イ 本制度の適用を希望する方は、あらかじめ志願票に明記して受験してください。合格者は、入学手続き時に別途長期履修制度の申請手続きをしてください。その後、本研究科において審査を行います。

XV 修士課程 教育科学専攻 教育科学プロジェクト研究群概要

教育で「世界」を拓く挑戦者へ

人を創ることのできる教育は、社会の中で、人に関係する多種多様な課題を解決できる力を秘めています。性別、年齢、立場、環境、民族、文化、宗教、その他が異なる人々が生活する地域社会や国際社会で課題解決の道を拓くのは、挑戦する価値のある課題です。私たちは人を創る教育を通して、世界を拓くことに挑みます。

修士課程 教育科学専攻では、培ってきた各自の専門性をさらに深めるとともに、教育の可能性を追究する**教育科学プロジェクト研究**を通して、その専門性を開拓的に社会へ活かす着想力と実践力を養います。

そのために、プロジェクト型学修（Project-Based Learning, PBL）を基軸にした、大学院学生の着想を活かすことのできるカリキュラムを準備しています。

大学院学生が取り組むプロジェクト研究は、入学後に授業等で議論しながら絞り込みますが、以下の4つのプロジェクト研究群を参考に、事前に興味のある事項について調べ、自分の専門性を活かす方法について思いを巡らせてみてください。その際、異分野との連携も視野に入れながら考えてみると、課題解決における自分の専門性の活用範囲が広がるかもしれません。このようなプロジェクト研究の取り組みが、教育科学に関する修士論文につながっていきます。

以上を基にして、研究概要調書の「研究構想」を記載し、志願票の「関心のあるプロジェクト研究群」の箇所に○印を付けてください。

各プロジェクト研究群と関係が期待できる事項の一例

教育地域創生プロジェクト研究群

- 地域と連携した人文・社会・自然科学、芸術分野とそれらの協働による教育
 - 地域と連携した、生活を支える教育プログラムの開発
 - 高齢者の教育に関連した事項や生涯教育
 - 学校外教育（フリースクール、学童保育、放課後学習、家庭教育等）
 - 学問や教科の専門性の魅力を伝える学習方法の開発
 - 新しい学びをもたらす教材や技術の開発
 - 学校支援に関係する地域連携人材の養成や教育心理系支援等
 - 教師の職能成長支援に関する事項
- その他、社会の様々な教育、文化、環境等に関する課題を教育科学で解決を目指すプロジェクト

国際教育改革プロジェクト研究群

- 人文・社会・自然科学、芸術分野等を基盤としたグローバル教育
 - 発展途上国の教育支援の開発
 - 国際バカロレアに関連した教育開発
 - 留学生と日本人学生が連携した教育開発
 - ESDの視点による次世代教育開発
 - 海外の大学等と連携した教育カリキュラム構築
- その他、グローバルな視点から国際社会の課題を教育科学で解決を目指すプロジェクト

発達支援教育開発プロジェクト研究群

- 発達支援教育の充実に寄与する開発
 - 幼児教育、養護教育、特別支援教育に関係した開発
 - 発達支援教育における、地域、行政、企業との連携による新しい学習のあり方の提案
 - チーム学校を支える実践者の養成（学校心理士養成など）
- その他、子どもの発達に関する課題を教育科学で解決を目指すプロジェクト

大学教育改革プロジェクト研究群

- 学問を伝える学部授業の改善・開発
 - 授業方法と内容の構成を最適化できる新しい大学授業の提案
 - 学生生活と教育との新たな関係性の構築
 - 部活動等課外活動と教育との効果的な連携の開発
- その他、大学教育の課題を教育科学で解決を目指すプロジェクト

修士課程 教育科学専攻 教員教育研究分野一覧（2023年7月現在）

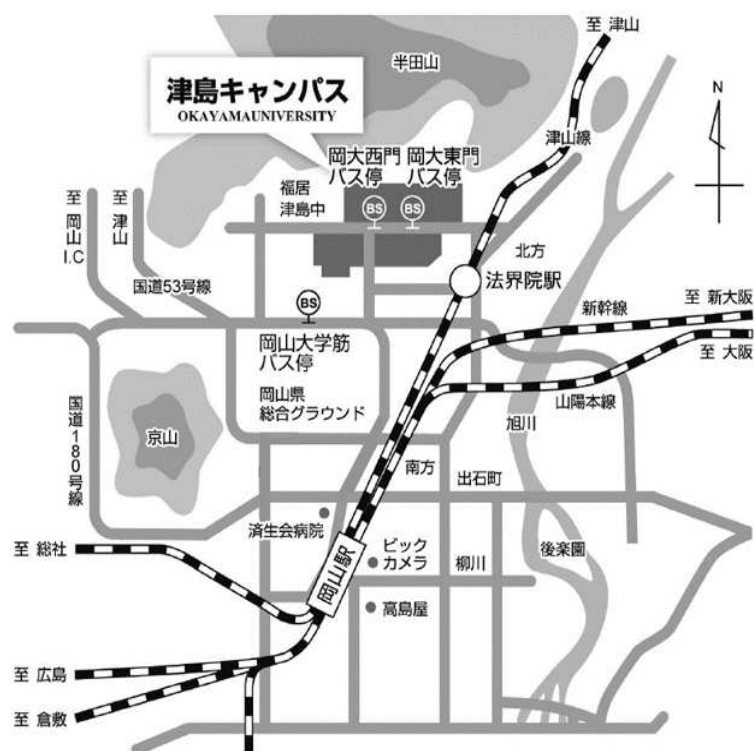
※修士課程 教育科学専攻出願予定の方は、「教員教育研究分野一覧」を参考に、『志願票』の「指導を希望する教員の氏名」欄を必ず記入してください。
 ※「指導を希望する教員の氏名」欄を記入する際は、研究内容等に関して指導を希望する教員と出願前に必ず相談をしてください。

	職名	氏名	電子メールアドレス okayama-u.ac.jp を付加	専門分野	教育科学プロジェクト研究
学校教育・心理学系	教授	青木 多寿子	edsci-grad@（総合窓口）	発達心理学・教育心理学	教育学研究科では、教育科学の知見を活かして、社会に存在する課題の解決を目指す教育科学プロジェクト研究を進めます。 教育科学専攻大学院学生はプロジェクト型学修（Project-Based Learning, PBL）を中心に、自分の着想を活かしながら教育科学プロジェクトに参画し学修します。PBLでは、指導を希望する教員を中心に、複数教員による学際的指導体制のもと、学修を進めます。このようなプロジェクトの取り組みが、教育科学に関する修士論文につながっていきます。 教員は、各自の専門分野の研究とともに、教育学研究科で掲げる4つの教育科学プロジェクト研究群に関係する教育研究を担当しています。 教育科学プロジェクト研究群の概要については、「教育科学プロジェクト研究群概要」を参照して下さい。
	教授	梶井 一暁	kkajii@	教育学(教育史)	
	教授	高旗 浩志	takahata@	教育社会学・学校社会学・教師教育学	
	教授	寺澤 孝文	terasawa@	認知心理・ビッグデータ	
	教授	三宅 幹子	miyake@	発達心理学	
	教授	山口 健二	edsci-grad@（総合窓口）	教育学・社会学・博物館学	
	准教授	岡崎 善弘	okazakiys@	発達心理学	
	准教授	尾島 卓	ojitaku@	教育学(教育方法学)	
	准教授	平田 仁胤	yoshitsugu@	教育学(教育哲学)	
発達支援学系	教授	伊藤 武彦	takehiko@	学校保健(学校保健医科学)	
	教授	大竹 喜久	ohtake@	特別支援教育(教育)	
	教授	大守 伊織	iori @	特別支援教育(生理)	
	教授	片山 美香	kmika@	臨床発達心理学	
	教授	上村 弘子	kamimu_h@	学校保健(養護実践学)	
	教授	☆佐藤 暁	sato2ru@	特別支援教育(心理)	
	教授	西山 修	osam@	保育内容の研究	
	教授	吉利 宗久	yositosi@	特別支援教育(教育)	
	准教授	丹治 敬之	tanji@	特別支援教育(心理)	
	准教授	横松 友義	yokoma@	幼児教育	
	講師	津島 愛子	aiko2013@	学校保健(学校保健医科学)	
	講師	馬場 訓子	nori-baba@	保育内容の研究	
	講師	山内 愛	yamauchia@	学校保健(養護実践学)	
社会・言語教育学系	教授	浮田 真弓	maukida@	国語科教育	
	教授	木村 功	kimutaku@	国文学	
	教授	桑原 敏典	kuwabara@	学校と社会・市民性教育	
	教授	松多 信尚	matta@	自然地理学	
	教授	村井 良介	murair@	日本史	
	教授	土屋 聡	tsuchi-s@	漢文学	
	教授	阿部 真理子	abema@	外国語教育・コーパス言語学	
	准教授	大熊 正哲	ohkuma@	経済学	
	准教授	岡田 和也	kazokada@	英米文学	
	准教授	小山 尚史	tkoyama@	英語科教育	
	准教授	高田 宏史	h takada1978@	政治学(政治哲学)	
	准教授	又吉 里美	satomim@	日本語学	
	准教授	宮崎 宏志	sophia@	倫理学	
	助教	矢口 啓朗	hiroaki.yaguchi@	ロシア外交史・ヨーロッパ国際関係史	
自然教育学系	教授	安藤 元紀	andom@	生命科学・環境科学	
	教授	石川 彰彦	teruhiko@	有機化学・環境化学	
	教授	伊藤 恵司	itoh@	物理学・科学教育	
	教授	稲田 佳彦	y-inada@	物理学・科学教育	
	教授	中川 征樹	nakagawa@	幾何学	
	教授	中村 登	n-nakamu@	解析学	
	准教授	仲田 研登	nakada@	代数学	
	准教授	原田 太郎	tarohara@	生物学・園芸学	
	准教授	宮内 通孝	miyauchi@	代数学	
	助教	佐野 亘	w.sano@	地質学・沿岸環境学	
芸術教育学系	教授	赤木 里香子	rikako@	美術科教育	
	教授	清田 哲男	kiyota925@	美術科教育・デザイン教育	
	教授	長岡 功	isaon@	器楽(ピアノ)	
	教授	山本 和史	kazuyama@	工芸	
	教授	早川 倫子	rinko@	音楽教育学	
	准教授	諸田 大輔	d-morota@	器楽(管楽器・フルート)	
	助教	松浦 藍	matsuura522@	美術科教育・絵画教育	
生活・健康スポーツ学系	教授	足立 稔	adachi@	保健体育科教育	
	教授	李 環媛	leekw@	家族関係学・家庭経営学	
	教授	入江 隆	irie@	電気・技術教育	
	教授	酒向 治子	sakou-h@	舞踊芸術学・身体教育学	
	教授	篠原 陽子	sw20@	被服学	
	教授	笠井 俊信	kasai@	教育情報工学	
	准教授	原 祐一	yuichi@	スポーツ社会学・体育科教育	
	准教授	野毛 宏文	noge@	機械・技術教育	
	助教	高橋 徹	t.takahashi@	体育・スポーツ哲学	

☆は2025年3月末退職予定教員を示しています。

※各教員の専門分野の詳細は岡山大学Webサイト（https://edu.okayama-u.ac.jp/graduate_school/staff/）で確認できます。

XVI 岡山大学大学院教育学研究科へのアクセス



○バス（岡山駅より）

・岡山駅運動公園口（西口）バスターミナル22番のりばから岡電バス【47】系統「（岡山大学経由）岡山理科大学」行きに乗車，「岡大西門」下車，徒歩5分

・岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル13番のりばから岡電バス【17】系統「御野校前・妙善寺・（津島南）」行き又は【67】系統「榊原病院前・妙善寺・（津島南）」行きに乗車，「岡大東門」下車，徒歩2分

・岡山駅後楽園口（東口）バスターミナル7番のりばから岡電バス【16】系統「津高台・半田山ハイツ」行き，【26】系統「国立病院」行き，【36】系統「辛香口」行き，【86】系統「免許センター」行きのいずれかに乗車，「岡山大学筋」で下車，徒歩15分

○J R（岡山駅より）

・岡山駅乗り換え，津山線「法界院駅」下車，徒歩10分

津島キャンパス配置図

